

# 第56回 全国建設業 労働災害防止大会

2019.9.26-27 in **福岡**

総合集会

9月26日(木) 10:30開場  
福岡国際センター

専門部会

9月27日(金) 8:30開場  
福岡国際会議場 / 福岡サンパレス

(大会スローガン)

知恵を絞ってリスクを低減

感性高めて摘み取る危険

意識高めて守る安全

1日目 ▶ 9月26日(木) 10:30 ~ 17:00

会場 ▶ 福岡国際会議場 多目的ホール

2日目 ▶ 9月27日(金) 9:00 ~ 16:00

安全衛生保護具・測定機器・安全標識等

## 展示会

同時開催

入場無料

(抽選会あり!)

参加される方へ

- 参加券 8,000円(昼食はついていません)
- 申込方法 参加申込書(20ページ)に参加券代を添えて、最寄りの建災防都道府県支部(又は本部)までお願いします。なお、当日受付もごさいますが、混雑が予想されますので、事前の申し込みをおすすめします。
- 継続学習制度 継続学習制度(CPDS)のユニットが取得できます。詳しくは、18ページをご覧ください。



主催 建設業労働災害防止協会、建設業労働災害防止協会福岡県支部  
開催主協力支部 建設業労働災害防止協会佐賀県支部、長崎県支部、熊本県支部、大分県支部、宮崎県支部、  
鹿児島県支部、沖縄県支部  
後援 厚生労働省、国土交通省、福岡県、福岡市、福岡労働局  
協賛 一般社団法人全国建設業協会、中央労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会、  
林業・木材製造業労働災害防止協会、港湾貨物運送事業労働災害防止協会



**NEW**

点検作業やメンテナンスの安全確保に最適!

- 透明ポケット (A3用) が4面についているので、お客様が作成した作業表示、危険表示、会社名等の表示が産込めます。
- メッシュなので外部より作業員、危険箇所が見えます。
- 一般のマンホール扉風 (4面) の半分の重さ (約4.2kg) です。
- 上部に把手の付いた折りたたみ式で、持ち運びに便利です。

ユニメッシュスクリーン 383-95

サイズ: 約W1000×H780mm (×4面)  
材質: 本線生地・パイプ・透明ポケット/PVC  
メッシュ/PP  
重量: 約4.2kg

3面・4面に対応  
片手で持てる軽量仕様  
ウェイト取付可能

カタログのご請求・最寄りの代理店については、下記フリーダイヤルにてお問い合わせ下さい。

安全と快適環境をトータルでコーディネートする

UNIT ユニット株式会社

● 営業部 / 〒173-0004 東京都板橋区板橋2-3-20  
TEL 0120-480336 FAX 0120-480173  
E-mail でも承ります。sien@unit-signs.co.jp

ISO 9001  
仙台工場設置取得

● 営業所 / 第2・城北・城南・千歳・仙台・北宮・石巻・安城・埼玉・千葉・台東・横浜・京都・大阪・神戸・広島・福岡・大分

新型ハーネス

表裏色違いのベルトで装着スムーズ!

# REVO HARNESS

「墜落制止用器具の規格」に適合したフルハーネス型安全帯「REVO」。フルハーネス型は、墜落阻止時に身体への負担が少なく、救助されるまでの耐久時間が長くなるなど、その安全性が確認されています。

交差部が可動し、身体の動きにフィット!

衝撃荷重を分散する構造で安心安全!

落下時にはベルトがお尻を包み込むので、救助までの持久時間が向上!

Back

FUJII-DENKO

● 商品についてのお問い合わせは、TEL 0795-48-3851 <https://www.fujii-denko.co.jp> 〒679-0295 兵庫県加東市上滝野 1573-2

YAMAMOTO

## 電動ファン付き呼吸用保護具

### ワイドな視界! 防護範囲UP!

国家検定合格  
合格番号 第 TP98号  
LS-360  
ルースフィット形  
フェイスシールド  
大風量形 PL1 B級

LS-360;W2SAM ・ LS-360;H1SNM  
溶接現場用遮光レンズ#1.7タイプ ・ 一般粉じん現場用クリアレンズタイプ

LIFE SAVER

セフティ&レーザー・オプト事業部 TEL 06-6783-1101  
<https://www.yamamoto-kogaku.co.jp/safety/>

YK 山本光学株式会社

Simon Lite シリーズ SX3層底F HYBRID SOLE SOLE

プロスニーカー

SL28

三次元のフィッティング  
×  
リフレクション

SL12

Made in Japan

品名: SL12 SL28  
規格: USA規格 A種 認定品 人工皮革製 (付加的性能: かかと部の衝撃エネルギー吸収性・耐滑性) 写真はイメージです。

防振手袋 CG-800

振動工具・機械などの振動から手・指をしっかりと守ります。

Simon CORPORATION 株式会社 シモン

本社 〒103-0025  
東京都中央区日本橋茅場町 3-3-1  
<http://www.simon.co.jp/>

お客様相談室  
0120-345-092

受付時間 9:00~12:00, 13:00~17:00  
土、日、祝日、弊社休日を除く

# 総合集会プログラム

初日 9月26日(木) 福岡国際センター 10:30~16:30

10:30	開 場	
12:15	オープニング	福岡プロモーション動画
13:15	開 会	
	黙 禱	
	挨 拶	建設業労働災害防止協会 会長
	来 賓 挨 拶	厚生労働大臣 国土交通大臣 福岡県知事 福岡市長
	歓迎のこたば	大会実行委員長 建設業労働災害防止協会 福岡県支部長
13:50	安全衛生表彰・顕彰基金による顕彰	
14:10	安全の誓い	大会副実行委員長
14:15	講 演	「最近の労働安全衛生の動向」(仮題) 厚生労働省 労働基準局
14:35	アトラクション	「小倉祇園太鼓」
15:00	休 憩	
15:20	講 演	「脳とAIの未来」 東京大学 薬学部 教授 池谷 裕二
16:30	閉 会	

## 講演者紹介

### 脳とAIの未来



いげがや ゆうじ  
池谷 裕二 東京大学 薬学部 教授

ぜひ聞きたい講師として有名な脳研究者による折紙付きの講演です。今後人工知能によって我々の生活はどのようになるのか、人工知能がもたらす未来の世界で「人らしさ」とは何かなどを分かりやすく解説します。

学術論文は100を超え、著書は10万部を超えるベストセラーが9冊、累積部数は200万部を超え、ほとんどの著書が中国語、韓国語、台湾語に翻訳出版されています。TBSテレビ「新・情報7daysニュースキャスター」のコメンテーターとしても活躍中です。

## アトラクション紹介

### こくらぎおんたいこ 小倉祇園太鼓

小倉祇園太鼓は、約400年の歴史を持つ国の指定重要無形民俗文化財です。小倉祇園太鼓は、太鼓とすり鉦(ジャンガラ)による演奏が主役となる「太鼓祇園」です。太鼓の音には、「天下泰平」、「国土安泰」、「五穀豊穰」、「商売繁盛」、「家内安全」を願う意味が込められ、古来より「祇園風に吹かれると夏暑いせぬ」といわれています。



# 専門部会プログラム

2日目 9月27日(金) 福岡国際会議場・福岡サンパレス 8:30～17:00

	建築部会 福岡国際会議場 3階 メインホール	土木部会 福岡国際会議場 5階 国際会議室	安全衛生教育部会 福岡サンパレス 大ホール	低層住宅部会 福岡国際会議場 5階 502-503	メンタルヘルス部会 福岡サンパレス 2階 パスルーム	コスモス部会 福岡国際会議場 4階 409-410
8:30	開場 8:30	開場 8:30	開場 8:30	開場 8:30	開場 8:30	開場 8:30
8:50	開会挨拶 8:50～9:00(10分)	開会挨拶 8:50～9:00(10分)	開会挨拶 8:50～9:00(10分)	開会挨拶 8:50～9:00(10分)	開会挨拶 8:50～9:00(10分)	開会挨拶 8:50～9:00(10分)
8:55						
9:00	発表① 9:00～9:20(20分)	発表① 9:00～9:20(20分)	講話 9:00～9:20(20分)	発表① 9:00～9:20(20分)	事例発表①9:00～9:30(30分)	発表① 9:00～9:20(20分)
9:05	株式会社 九州支店	飛鳥建設株式会社 九州支店	厚生労働省 外国人労働者に対する 安全衛生教育について	大東建設株式会社 建設現場における 『声かけ運動』の取り組み	大和ハウス工業南関東地区協会の 労働安全衛生マネジメントシステム に基づいた安全衛生管理活動	大成建設株式会社 関東支店 労働安全衛生マネジメントシステム に基づいた安全衛生管理活動
9:10	省人化工法とBIMを積極的に使用した 災害発生リスクの低減による安全管理	自然環境保全に配慮した 造成工事の災害防止対策			低層住宅現場における メンタルヘルス対策について	発表② 9:20～10:00(40分)
9:15	発表② 9:20～9:40(20分)	発表② 9:20～9:40(20分)	発表① 9:20～9:40(20分)	発表② 9:20～9:40(20分)		発表② 9:20～10:00(40分)
9:20	上村建設株式会社 協力会社と連携して取り組む 熱中症対策	株式会社 名古屋支店 坑内作業員を 災害と疾病から守れ	清水建設株式会社 九州支店 安全衛生管理情報を イラストや写真で分かり易く	東急建設株式会社 真夏の現場環境の 『快適さ』って何だろう?	事例発表②9:30～10:00(30分)	建災防
9:25					株式会社	
9:30						
9:35						
9:40	発表③ 9:40～10:00(20分)	発表③ 9:40～10:00(20分)	発表② 9:40～10:00(20分)	発表③ 9:40～10:00(20分)	発表③ 9:40～10:00(20分)	
9:45	(一社)福岡県建設物解体工業会 解体工事における 安全確保の取り組み	大成建設株式会社 九州支店 地下鉄工事における 安全意識向上に向けた取り組み	鹿島建設株式会社 東北支店 原子力発電所再稼働に向けた 災害防止活動について	住友林業緑化株式会社 社内講師による安全衛生教育	事例発表③10:00～10:30(30分)	コンパクトコスモスについて
9:50						
9:55						
10:00	発表④ 10:00～10:20(20分)	発表④ 10:00～10:20(20分)	発表③ 10:00～10:20(20分)	発表④ 10:00～10:20(20分)	事例発表③10:00～10:30(30分)	発表③ 10:00～10:20(20分)
10:05	東急建設株式会社 首都圏建築支店 作業所スローガン 【3・2・1・0方針】の結果	五洋建設株式会社 九州支店 国内最多のクルーズ船搭載数を誇る多摩港での シケケル工法による船体建造工事における安全管理	株式会社 正しい技術伝承への取り組み	低住協 じゅうたく小町部会 女性活躍推進から見る 住宅建築現場の「働き方改革」	前田建設工業株式会社 九州支店 働き方改革と職長会活動を通じた 現場管理	中村土建株式会社 ニューコスモスの導入と 運用について
10:10						
10:15						
10:20	休憩 10:20～10:30(10分)	休憩 10:20～10:30(10分)	休憩 10:20～10:30(10分)	休憩 10:20～10:30(10分)		閉会挨拶
10:25						
10:30	発表⑤ 10:30～10:50(20分)	発表⑤ 10:30～10:50(20分)	発表④ 10:30～10:50(20分)	発表⑤ 10:30～10:50(20分)	事例発表④10:30～11:00(30分)	
10:35	飛鳥建設株式会社 九州支店 事前施工検討会(スリーステップ メソッドを含む)のリスク低減策の実施	鉄建建設株式会社 大阪支店 鉄道の熱い思いを込めた安全見える 化で作業所全体のレベルアップ	株式会社 エンジニアリング 社員主導型「危険回避プロジェクト」 7年間の取り組み	積水ハウス株式会社 スマートデバイスを活用した 安全管理体制の構築	清水建設株式会社 東京支店 働き方改革の実践 - 能力を発揮出来る環境作り	
10:40						
10:45						
10:50	発表⑥ 10:50～11:10(20分)	発表⑥ 10:50～11:10(20分)	発表⑤ 10:50～11:10(20分)	発表⑥ 10:50～11:10(20分)	事例発表⑤11:00～11:30(30分)	
10:55	株式会社 西日本支社 いろんな工夫(省力化)で 安全確保	愛知産業株式会社 重機との接触による 死亡災害の発生を受けて	大成建設株式会社 東北支店 ICTを活用した 日常の安全衛生管理	大和ハウス工業株式会社 移動現場事務所による 業務の効率化	東急ジオックス株式会社 人財確保は「教育」から、 そして「健康経営」へ	
11:00						
11:05						
11:10	発表⑦ 11:10～11:30(20分)	発表⑦ 11:10～11:30(20分)	発表⑥ 11:10～11:30(20分)	発表⑦ 11:10～11:30(20分)	事例発表⑥11:30～12:00(30分)	
11:15	株式会社 築80年の高材令コンクリート建物の 安全な解体について	東亜建設工業株式会社 東京支店 既設水門の耐震対策工事における 第三者に対する安全対策	前田建設工業株式会社 中部支店 現場の実情に即した安全管理の 実施と業務の効率化	株式会社 リアルタイムコミュニケーションによる 現場の働き方改革		
11:20						
11:25						
11:30	発表⑧ 11:30～11:50(20分)	講話 11:30～11:50(20分)	発表⑦ 11:30～11:50(20分)	発表⑧ 11:30～11:50(20分)	事例発表⑦11:30～12:00(30分)	
11:35	大成建設株式会社 関東支店 快適職場づくりによる 作業所の安全衛生管理活動	国土交通省 建設産業行政の現状と取組	株式会社 外国人技能実習生の 安全・安心を目指して	大阪住宅安全衛生協議会 ユニバーサル安全ビデオ 「言語不要の安全教育」	株式会社 産業医直伝! 明日から使える メンタルヘルス入門講座	
11:40						
11:45						
11:50	(昼休) 11:50～12:50(60分) DVD上映	(昼休) 11:50～12:50(60分) DVD上映	(昼休) 11:50～12:50(60分) DVD上映	(昼休) 11:50～12:50(60分) DVD上映	(昼休) 12:00～12:50(50分) DVD上映	
12:50	発表⑨ 12:50～13:10(20分)	発表⑧ 12:50～13:10(20分)	発表⑧ 12:50～13:10(20分)	発表⑨ 12:50～13:10(20分)	講演 12:50～13:30(40分)	
12:55	株式会社 中部支店 安全や環境を守り、作業間のハズマを 無くす「LSDF」で災害防止!	株式会社 全員参加型の 安全施工サイクルの確立	三機工業株式会社 言葉の壁を越えた、 災害ゼロへの取り組み	大和ハウス工業株式会社 連合会 建て方作業手順の中での 小屋組み上部への昇降設備の改善	日本大学 生産工学部 創生デザイン学科 教授 鳥塚 崇	
13:00						
13:05						
13:10	発表⑩ 13:10～13:30(20分)	発表⑨ 13:10～13:30(20分)	発表⑨ 13:10～13:30(20分)	発表⑩ 13:10～13:30(20分)	事例発表⑧14:00～14:30(30分)	
13:15	株式会社 「見える化」から「魅せる化」へ	前田建設工業株式会社 中部支店 山岳トンネル工事における 切羽肌落ち災害の防・除策	東急建設株式会社 進化を遂げた 「KY活動」の実践	全国低層住宅労働安全協議会 T字体幹理論の実践と3点支持	建設業における安全対策と ヒューマンファクター	
13:20						
13:30	発表⑪ 13:30～13:50(20分)	発表⑩ 13:30～13:50(20分)	発表⑩ 13:30～13:50(20分)	発表⑪ 13:30～13:50(20分)	事例発表⑨13:30～14:00(30分)	
13:35	清水建設株式会社 北海道支店 空港施設の「使いながら」 改修工事	三井住友建設株式会社 東京土木支店 安全性をより高めた工法による 橋梁の施工について	五洋建設株式会社 三現主義を取り入れた安全意識向上と 安全への動機付け教育研修	株式会社 安全への意識と行動改善に 最新の技術を活用	株式会社 建設現場での レジリエンス力の向上	
13:40						
13:45						
13:50	休憩 13:50～14:00(10分)	休憩 13:50～14:00(10分)	休憩 13:50～14:00(10分)	休憩 13:50～14:00(10分)		
13:55						
14:00	講話 14:00～14:20(20分)	発表⑪ 14:00～14:20(20分)	発表⑪ 14:00～14:20(20分)	発表⑫ 14:00～14:20(20分)	事例発表⑩14:00～14:30(30分)	
14:05	厚生労働省 福岡労働局 福岡労働局 第13次労働災害防止計画の概要 及び福岡の建設事故と災害防止対策について	株式会社 関西支店 狭い都市部における鉄道高架橋工事 のICTを活用した安全管理への取組み	大東建設株式会社 外国人労働者による 災害撲滅に向けて	大和ハウス工業株式会社 自然災害時の復興事業における 安全対策	元請けと協力会社が一丸と なってメンタルヘルス対策を 推進!	
14:10						
14:15						
14:20	発表⑫ 14:20～14:40(20分)	発表⑫ 14:20～14:40(20分)	発表⑫ 14:20～14:40(20分)	発表⑬ 14:20～14:40(20分)	閉会挨拶	
14:25	株式会社 九州支店 県市立一体型図書館における 次世代への活動	株式会社 九州支店 拡張される福岡空港内における 建設工事の安全管理	清水建設株式会社 関東支店 コミュニケーションアップにより ヒューマンエラー防止!	建災防 安全管理士は、建設事業者の 安全管理活動を支援いたします!		
14:30						
14:35						
14:40	閉会挨拶	閉会挨拶	閉会挨拶	閉会挨拶		
14:45						
14:50	休憩・移動 14:45～15:00(15分)	休憩・移動 14:45～15:00(15分)	休憩 14:45～15:00(15分)	休憩・移動 14:45～15:00(15分)	休憩・移動 14:45～15:00(15分)	
14:55						
15:00	パネルディスカッション 15:00～17:00(120分) 「働き方改革とICT、メンタル、レジリエンス 建設安全の新たな潮流を探る」					
17:00						

□ 研究発表・事例発表  
■ 講話  
▨ 講演・パネルディスカッション

# パネルディスカッション

15:00～17:00 福岡サンパレス 大ホール

## 働き方改革とICT、メンタル、レジリエンス 建設安全の新たな潮流を探る



### 「働き方改革と建設安全」

かにさわ ひろたけ  
**蟹澤 宏剛** 芝浦工業大学 建築学部 建築学科 教授

建設職人基本法の制定を受けて、安全衛生経費の確保、適正工期、設計段階の安全衛生の確保等建設安全の新たな課題への対応と方向性について、厚生労働省、国土交通省、建災防の各委員会委員長の経験を通じて講演する。



### 「ICTを活用した生産性向上と労働災害防止」

たてやま かずよし  
**建山 和由** 立命館大学 理工学部 教授

ICT施工の中心的推進者で建災防委員会委員長の立場から、ICT活用による建設現場の生産性の向上による新3K（給料、休日、希望）の実現及び労働災害防止のための本質安全化の実現について講演する。



### 「メンタルヘルスと労働災害防止」

こやま ふみひこ  
**小山 文彦** 東邦大学 産業精神保健・職場復帰支援センター（佐倉）センター長・教授

建災防委員会委員及び精神科医の立場から、メンタル不調、不眠、高ストレスと労働災害発生の関係について精神医学上の発生機序を説明するとともに、良質な睡眠時間の確保が働き方改革の要諦であることを講演する。



### 「レジリエンス・エンジニアリングとヒューマンエラー防止」

とりい づか たかし  
**鳥居塚 崇** 日本大学 生産工学部 創生デザイン学科 教授

建災防調査で約6割の労働者が労働災害につながるヒヤリハット体験をしているという結果に対し、建災防委員会委員及び人間工学の専門家としてヒヤリハットは疑似災害体験であるばかりでなく、アクシデントやインシデントになる前にリカバリーした事例でもあることに留意したレジリエンス・エンジニアリングの考え方を講演する。

### 「新たな課題に対応したニューコスモス」

たなか まさはる  
**田中正晴** 建設業労働災害防止協会 専務理事

ISO45001を包含するとともに、建設工事従事者、ICT、メンタルヘルス等新たな建設安全衛生の課題にも対応したニューコスモスの必要性について概説するとともに、中小建設事業者向けのコンパクトコスモスの普及により建設業における働き方改革の推進に資することを講演する。

## Discussion

主な論点は、

- ①働き方改革として、労働時間の削減が大きな要因として示されているが、新たな視点の労働災害防止対策も必要ではないか。
- ②建設労働者の不足、担い手の確保対策としてICTの活用が重要であるが、それは労働災害防止にも有効ではないか。
- ③労働災害の減少率を上げるには、メンタルヘルス等、ソフト面での対策も必要ではないか。
- ④事故防止や負の側面に着目した従来のSafety Iだけでなく、安全状態を維持するためには正の面に注目したSafety IIの対策も必要ではないか。
- ⑤新たな建設安全衛生の課題へ対応するためには、①～④のトピックを捉えた労働安全衛生マネジメントシステムの構築が必要ではないか。

8:30～	開 場	
8:50～9:00	開会挨拶	部会長 (株)大林組 安全品質管理本部 安全管理室 部長 井上 聖
9:00～9:20 (20分)	発表 ①	<p><b>省人化工法とBIMを積極的に使用した災害発生リスクの低減による安全管理</b>  <b>—「進化と明快」 分かりやすい工事を目指して—</b></p> <p>(株)竹中工務店 九州支店 マークイズ福岡もち新築工事 計画GL 山崎 裕昭</p> <p>プロジェクト初期段階で設計と協業し最新の基礎架構システムを設計図書に盛り込み、BIMへの積極的な取組など大幅な省人化・生産性向上施策を実施し、労務不足の解消と早期開業を実現した。その結果、大幅な災害発生リスクの低減を達成できたのでその内容について報告する。</p>
9:20～9:40 (20分)	発表 ②	<p><b>協力会社と連携して取り組む熱中症対策</b>  <b>—発症者聞き取り・業者アンケート・マスコミ活用を通して—</b></p> <p>上村建設(株) 工事管理部 工事管理部長 稲吉 恒弘</p> <p>福岡県内で熱中症の件数が例年増加する中、当社では熱中症発症者に聞き取り調査・協力会社へのアンケートを行い、その結果を元に、ポスター掲示や教育、WBGT値の管理、熱中症対策自販機とそれをテレビ等で取り上げたことによる意識向上、日陰を作る運動等を行った結果、熱中症による労働災害が大幅に減少できたこと等を説明する。</p>
9:40～10:00 (20分)	発表 ③	<p><b>解体工事における安全確保の取り組み</b>  <b>—業界団体としての安全推進活動—</b></p> <p>(一社)福岡県建造物解体工業会 代表理事 平 典明 (株)平組</p> <p>建設業の災害は、関係各位の努力の結果、年々減少傾向にある。しかし、解体工事だけを見ると工事量の増加以上に災害が発生している。          建設業の中で災害発生危険性が高い解体工事に特化した専門工業団体での取り組みの事例を紹介する。</p>
10:00～10:20 (20分)	発表 ④	<p><b>作業所スローガン【3・2・1・0方針】の結果</b>  <b>—安全衛生管理活動の取組について—</b></p> <p>東急建設(株) 首都圏建築支店 作業所長 齋藤 隆久</p> <p>所長方針のもと、職員及び職長会を中心とした日々の安全衛生管理活動により、全工期無災害を達成することができました。「皆で協同、複眼管理、1人悩まず、不具合ゼロ」をスローガンとした私達の取り組みを紹介します。</p>
10:20～10:30	休 憩	
10:30～10:50 (20分)	発表 ⑤	<p><b>事前施工検討会(スリーステップメソッドを含む)のリスク低減策の実施</b>  <b>—建築作業所における安全施工計画と計画の具現化について—</b></p> <p>飛鳥建設(株) 九州支店 冷泉町ビル作業所 所長 舛岡 耕太郎</p> <p>市街地のオフィスビル新築工事において、厳しい工程短縮を課せられ、全工期無事故無災害を達成するために、当社が展開する事前施工検討会(スリーステップメソッドを含む)のリスク低減策を安全施工計画に展開し、計画の具現化に取り組んだ事例を紹介する。</p>
10:50～11:10 (20分)	発表 ⑥	<p><b>いろんな工夫(省力化)で安全確保</b>  <b>—ICT建設機械などの省力化工法の採用により災害リスク低減を図る—</b></p> <p>(株)奥村組 西日本支社 関西建築第1部 GLP 枚方III物流施設工事所 工事所長 石橋 忠夫</p> <p>大規模物流倉庫を建設するにあたり、4つの省力化工法を採用し安全性の向上を目指した。現場サイトPCa、昇降式足場、ICT建設機械、フェローデッキのユニット化について紹介し、各工法による安全性向上の効果を報告する。</p>
11:10～11:30 (20分)	発表 ⑦	<p><b>築80年の高材令コンクリート建物の安全な解体について</b></p> <p>(株)本間組 建築事業本部 建築部 工事課 古町通7番町地区第一種市街地再開発事業作業所長 古澤 聡</p> <p>火災を受けた築80年の脆い建物を中心市街地にて解体するにあたり、倒壊防止や環境に配慮した工法・工夫等について報告する。適切な解体計画や建物の状態に応じた作業手順等を常時追求め、関係者全員が緊張感をもって取り組むことで、無事故無災害で工事を終えることができた。</p>
11:30～11:50 (20分)	発表 ⑧	<p><b>快適職場づくりによる作業所の安全衛生管理活動</b></p> <p>大成建設(株) 関東支店 建築部 課長代理 森 崙 啓介</p> <p>建設業界は深刻な人手不足に直面しています。これは「3K」に集約される、建設業界への良くない印象によって敬遠されていることに一因があります。          この論文では快適な職場づくりを推進することによって、所謂にわ作業員ではなく優秀な人材を確保できた事例を紹介します。</p>

11:50～12:50	昼 休 DVD上映 (予定)	「災害事例研究編 死亡災害等再現アニメ2」 「いまさら聞けない作業手順ってなあに？」 「正しく使おう フルハーネス型安全帯」	提供：大成建設㈱ 提供：(株)森組 建設業労働災害防止協会
12:50～13:10 (20分)	発表 ⑨	<b>安全や環境を守り、作業間のハザマを無くす・『LSDF』で災害防止！ —LSDFチームの活動を通じて、作業間の『ハザマ』への対応と現場の秩序作りを実践—</b> 鹿島建設㈱ 中部支店 ラグーナベイコート倶楽部工事事務所 所長 室田 純	『LSDF』とはLaguna Self-Defense Forceの略で、いわば専門業者間の公平性と現場秩序を確保する自衛組織である。活動チームがどのように誕生し、現場における『ハザマ』を解消し、安全・環境を確保していったか、活動内容と効果について報告する。
13:10～13:30 (20分)	発表 ⑩	<b>「見える化」から「魅せる化」へ —習慣という行動改革が安全・品質、そして建設の未来を変える—</b> 矢作建設工業㈱ 土木・建築事業本部 安全環境部 部長 紀伊 保	建設業は、いまだかつてない労働人口の減少と情報化社会の進展から、新たな局面に立たされている。ここでは、若者の職業観と名工の誇りをリンクさせ、現場の活気と妥協なき安全管理の復活を目指した、現場の「見える化」ならぬ「魅せる化」の施策を紹介する。
13:30～13:50 (20分)	発表 ⑪	<b>空港施設の「使いながら」改修工事 —セキュリティと利用者の安全・安心の確保—</b> 清水建設㈱ 北海道支店 建築部 工事長 中島 満	1日の平均乗降利用客が5万4千人に上る北海道の玄関口、新千歳空港国内線ターミナルビルにおいて、施設レイアウト再配置のための「使いながら改修工事」を、4ヶ月の長きにわたり行なった。空港の「セキュリティ」と「利用者の安全・安心」の確保のために行った取り組みの数々をここに紹介する。
13:50～14:00	休 憩		
14:00～14:20 (20分)	講 話	<b>「福岡労働局・第13次労働災害防止計画」の 概要及び福岡の建設事情と災害防止対策について</b> 厚生労働省 福岡労働局 労働基準部 安全課長 小野 裕己	労働災害を減少させ、安心して健康に働くことのできる職場の実現に向け、平成30年度から5年間にわたる「福岡労働局第13次労働災害防止計画」を策定し、労働災害防止対策を推進している。当該計画の概要及び福岡の建設事情と災害防止対策について説明する。
14:20～14:40 (20分)	発表 ⑫	<b>県市立一体型図書館における次世代への活動 —建設業の発展と将来を見据えた活動—</b> 戸田建設㈱ 九州支店 建築工事部工事1室 作業所長 山迫 弘嗣	近年建設業では、人材不足・安全性向上・生産性向上・女性の活躍・ICT化と、様々な対応が求められています。これらの課題に対して今回、厚生労働省、長崎県、大村市と一体になり、次世代の建設業における方向性と魅力の向上に取り組んだ活動を紹介するものです。
14:40～14:45	閉会挨拶	前田建設工業㈱ 九州支店 安全環境部 部長 水上 秀樹	
14:45～15:00	休憩・移動		
15:00～17:00 (120分)	パネルディスカッション	<b>「働き方改革とICT、メンタル、レジリエンス 建設安全の新たな潮流を探る」</b> <sup>※</sup> 芝浦工業大学 建築学部 建築学科 教授 蟹澤 宏剛 立命館大学 理工学部 教授 建山 和由 東邦大学 産業精神保健・職場復帰支援センター(佐倉) センター長・教授 小山 文彦 日本大学 生産工学部 創生デザイン学科 教授 鳥居塚 崇 建設業労働災害防止協会 専務理事 田中 正晴	司 会： 建設業労働災害防止協会 技術管理部長 本山 謙治

※パネルディスカッションは安全衛生教育部会会場(福岡サンパレス 大ホール)で行います。

8:30～ 開 場

8:50～9:00 開会挨拶 部会長 鹿島建設(株) 安全環境部長 本多 敦郎

9:00～9:20 発表① **自然環境保全に配慮した造成工事の災害防止対策**  
**ー国立公園隣接エリアにおける希少動植物の生態系保護に向けてー**  
 飛鳥建設(株) 九州支店 土木部 土木施工G部長 有須田 富雄

鹿児島県奄美大島の国立公園隣接エリアにおいて、自然環境保全に配慮した造成工事を施工した際の災害防止対策事例を紹介する。内容は、希少動植物の生態系保護対策、地域住民とのコミュニケーション対策、計画段階より漏れのないリスク抽出及び安全対策事例等である。

9:20～9:40 発表② **坑内作業員を災害と疾病から守れ**  
**ートンネル工事特有の災害撲滅への取り組みー**  
 (株)大林組 名古屋支店 三遠東栄トンネル工事事務所 所長 黒川 尚義

工事の安全確保のためには、適切な作業計画・手順の作成・周知・履行が大前提であるが、人が作業する以上、作業員の熟練度・経験値も必須である。本論文では、これまで熟練度・経験値に頼っていた部分を、機械や材料を工夫することで改善し、災害防止に取り組んだ事例について紹介する。

9:40～10:00 発表③ **地下鉄工事における安全意識向上に向けた取り組み**  
**ーソフト面での取り組みとハード面での安全対策ー**  
 大成建設(株) 九州支店 福岡市地下鉄七隈線(仮称)工区建設工事作業所 作業所長 五藤 博之

市街地での土木工事では、災害がもたらす影響は非常に大きく、作業員一人一人の安全意識の向上とヒューマンエラー防止のための安全対策が最大のテーマとなっている。そこで当作業所で行ってきた日々の安全意識向上に向けた取り組みと安全対策について紹介する。

10:00～10:20 発表④ **国内最多のクルーズ船寄航数を誇る博多港でのジャケット工法による**  
**岸壁延伸工事における安全管理**  
**ー墜落・転落災害、重機・クレーン災害、および第三者災害防止についてー**  
 五洋建設(株) 九州支店 土木部 工事主任 寺澤 真

アジアのゲートウェイとして、多数のクルーズ船の寄港需要に応えるため、クルーズセンターのある博多中央ふ頭岸壁を330m延伸する工事。隣接岸壁へのクルーズ船の離着岸や多くの定期船が航行する中、早期に安全に施工するため導入した工法や工夫について紹介する。

10:20～10:30 休 憩

10:30～10:50 発表⑤ **所長の熱い思いを込めた安全見える化で作業所全体のレベルアップ**  
**ー新幹線高架橋現場における安全管理の取り組みについてー**  
 鉄建建設(株) 大阪支店 JV 梯川作業所 副所長 中谷 真也

工事延長が2.9km、関係者450人強/日の北陸新幹線(金沢～敦賀間)高架現場において、所長の熱い思いの込められた安全の見える化などを、「やりたいではなくやる」、「何事も思いを形に」の気持ちで「凡事徹底」行い、安全に進めています。

10:50～11:10 発表⑥ **重機との接触による死亡災害の発生を受けて**  
**ー重機災害撲滅への取り組みー**  
 愛知産業(株) 土木部 土木部長 池戸 直行

重機による死亡災害の発生を受け、自社・協力業者全体での再発防止対策と、機械等への安全設備の導入及び、重機運転者、作業員、誘導員への教育・周知方法などの重機災害撲滅への取り組みを紹介する。

11:10～11:30 発表⑦ **既設水門の耐震対策工事における第三者に対する安全対策**  
**ー水門通行船舶及び管理橋通行者に対する配慮ー**  
 東亜建設工業(株) 東京支店 理事 土木部 部長 星野 勝明

芝川水門は公園に隣接するため、日頃より散歩やサイクリングをする多くの人々が通行し、また、水門上流にあるマリーナの唯一の航路となっている。水門の耐震対策工事にあたり、管理橋を通行する歩行者及び通航船舶に対して行った様々な安全対策について報告する。

11:30～11:50 講 話 **建設産業行政の現状と取組**  
 国土交通省 土地・建設産業局 建設業課 企画専門官 田中 圭介

改正労働基準法が施行され、建設業においても、2024年から、時間外労働の上限規制が適用されることとなっている。国土交通省としても、これに先んじて建設業における働き方改革を進め、様々な取組を進めて来た。本日は、こうした建設業の現状や政府の取組について紹介する。

11:50～12:50	昼 休 DVD上映 (予定)	「建設業へ、ようこそ」 「いまさら聞けない ヒューマンエラーってなあに？」	提供：鹿島建設㈱ 提供：㈱森組
12:50～13:10 (20分)	発表 ⑧	<b>全員参加型の安全施工サイクルの確立</b> —現場の心を育てる！気付きの精神— (㈱フジタ 土木エンジニアリングセンター 設計技術部 次長 小林 健	<small>こもの</small> 孤野工事は切盛土工主体の高速道路本線及びインターチェンジを築造する工事であり、特徴として、工事延長6kmの長大な施工エリア、付帯工事も含め多種多様な工種による施工であった。当作業所は人の行動に着目した全員参加型の安全管理を遂行し、169万時間無災害を達成した。
13:10～13:30 (20分)	発表 ⑨	<b>山岳トンネル工事における切羽肌落ち災害の防止施策</b> 前田建設工業㈱ 中部支店 山県トンネル作業所 所長 鈴木 敏之	平成27年度東海環状岐阜山県トンネル工事において、トンネル工事特有の災害である「切羽肌落ち災害」の防止について取り組んだ事例を紹介するものである。
13:30～13:50 (20分)	発表 ⑩	<b>安全性をより高めた工法による橋梁の施工について</b> —U桁リフティング工法による高所作業の最小限化— 三井住友建設㈱ 東京土木支店 新東名伊勢原作業所 作業所長 木村 裕史	新東名高速道路、厚木南IC～伊勢原北IC間の高架橋の新設工事のうち、PC14径間連続プレキャストU型コンポ橋（橋長581m、14径間）の施工において、現場内で製作したU桁を運搬架設することによって、高所作業を最小限とし墜落転落災害撲滅に寄与したものである。
13:50～14:00	休 憩		
14:00～14:20 (20分)	発表 ⑪	<small>きょうあい</small> <b>狭隘な都市部における鉄道高架橋工事のICTを活用した安全管理への取組み</b> —京都線・千里線淡路駅周辺連続立体交差工事（第4工区）— 鹿島建設㈱ 関西支店 阪急淡路JV工事事務所 工事課長 森口 智聡	本事業は大阪市の阪急電鉄京都線及び千里線が交差する淡路駅を中心とした連続立体交差工事（約7.1km）であり、当工区の施工範囲は、京都線は淡路駅付近320m、千里線はJR東海道新幹線交差点付近680mの計960mである。今回は、当工区におけるICTを活用した安全管理の取組みを紹介する。
14:20～14:40 (20分)	発表 ⑫	<b>拡張される福岡空港内における建設工事の安全管理</b> —航空機安全運航を最優先とした安全衛生管理活動— (㈱熊谷組 九州支店 土木部 福岡給油作業所 作業所副所長 屋敷 龍佑	供用中の福岡空港を拡張する工事であるため、航空機運航を最優先しなければならない。制限区域内でのクレーン使用等の多種多様な制約の中、いかに航空機の安全運航を守り、かつ工事を安全に、円滑に進めるため、様々な安全衛生活動に取り組んだ。
14:40～14:45	閉会挨拶	鉄建建設㈱ 九州支店 安全品質環境部長 瀧 二和	
14:45～15:00	休憩・移動		
15:00～17:00 (120分)	パネルディスカッション	<b>「働き方改革とICT、メンタル、レジリエンス 建設安全の新たな潮流を探る」</b> <sup>※</sup> 芝浦工業大学 建築学部 建築学科 教授 蟹澤 宏剛 立命館大学 理工学部 教授 建山 和由 東邦大学 産業精神保健・職場復帰支援センター（佐倉） センター長・教授 小山 文彦 日本大学 生産工学部 創生デザイン学科 教授 鳥居塚 崇 建設業労働災害防止協会 専務理事 田中 正晴	司 会： 建設業労働災害防止協会 技術管理部長 本山 謙治

※パネルディスカッションは安全衛生教育部会会場（福岡サンパレス 大ホール）で行います。

# 安全衛生教育部会 福岡サンパレス 大ホール

8:30～	開 場	
8:50～9:00	開会挨拶	部会長 清水建設㈱ 安全環境本部 本部長 伊藤 勝啓
9:00～9:20 (20分)	講 話	<b>外国人労働者に対する安全衛生教育について</b> 厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 安全課 建設安全対策室長 佐々木 邦臣 本年4月に新たな在留資格である「特定技能」が創設され、建設業においても、今後、外国人労働者が増加することが見込まれている。本講話では、外国人労働者を使用する事業場において安全衛生教育を行う上での留意点や活用できる教材等について紹介する。
9:20～9:40 (20分)	発 表 ①	<b>安全衛生管理情報をイラストや写真で分かり易く —法令や安全衛生の管理ポイントを週報として発信—</b> 清水建設㈱ 九州支店 安全環境部 安全グループ 主任 泉 健史 非集合型の安全衛生教育の一貫として、苦手意識が高い労働安全衛生法や規則等を現場に携わる全員に理解してもらい、短時間で簡潔に。最新の安全設備や情報をいち早く届け活用してもらい、バックアップも含めて。毎週金曜日の夕方には更新して月曜日の朝には全員に伝わるよう始めた安全環境週報を紹介する。
9:40～10:00 (20分)	発 表 ②	<b>原子力発電所再稼働に向けた災害防止活動について —若手社員中心の災害防止活動—</b> 鹿島建設㈱ 東北支店 女川原子力発電所建築工事事務所 次長 福原 隆司 2011年の震災以降、女川原子力発電所再稼働に向けた新規制対策工事は非常に厳しい施工条件であった。その中で日常的に取り組んでいる基本に立ち返った安全対策であり、全ての建設現場でも比較的容易に取り組み可能なものを紹介する。
10:00～10:20 (20分)	発 表 ③	<b>正しい技術伝承への取組み —『仕事は見て覚える』—</b> ㈱光南 専務取締役 江草 圭 建設業の労働災害が思うように減少しないのは、担い手不足、高齢化の影響により正しい技術の伝承が出来ていないためであると捉え、労働災害の撲滅に向けた弊社なりの技術伝承活動を紹介します。
10:20～10:30	休 憩	
10:30～10:50 (20分)	発 表 ④	<b>社員主導型「危険回避プロジェクト」7年間の取組み —メタンガス爆発事故を乗り越え、自分の安全は自分で作る—</b> ㈱流機エンジニアリング 代表取締役社長 西村 司 ㈱流機エンジニアリング 危険回避プロジェクト リーダー 松本 行雄 2012年5月、トンネル爆発事故を受けて、社員主導の「危険回避プロジェクト」を立ち上げた。安全は待っていて与えられるものではなく、知識をもって自ら作り上げなくてはならない。事故を乗り越え、全社員の安全と全業務のリスク回避を目指し、活動を続けている。
10:50～11:10 (20分)	発 表 ⑤	<b>ICTを活用した日常の安全衛生管理 —VRによる危険の見える化及びダンドールシステムによる業務改善—</b> 大成建設㈱ 東北支店 建築部 工事主任 若林 和貴 昨今、建築業界は人材不足と言われている中、ICTの活用による現場の少人化対策が行われている。本論文では、実際に私たちの施工する現場で行った「VRによる危険の見える化」と「ダンドールシステムによる業務改善」の2点についての成果を紹介する。
11:10～11:30 (20分)	発 表 ⑥	<b>現場の実情に即した安全管理の実施と業務の効率化 —建設現場における安全管理事例—</b> 前田建設工業㈱ 中部支店 ヤマザキマザックいなべ作業所 作業所長 望月 章弘 大空間の巨大工場を短工期で、安全に効率良く工事を進めるために、現場の実情に即した安全管理の方法と、ICTを利用することにより、業務の効率化を行った事例を紹介する。
11:30～11:50 (20分)	発 表 ⑦	<b>外国人技能実習生の安全・安心を目指して —我が社のベトナム委員会—</b> 橋爪建設㈱ 経理部 ファム ティ ハイイン 日本の建設業における労働力不足の担い手として、増加しつつある建設技能実習生や外国人労働者が、日本の文化、習慣の相互理解を深めて、安全・安心・快適に働けるように労働環境、生活環境の改善をサポートする専工専業者の取り組み。

11:50～12:50	昼 休 DVD上映 (予定)	「阿蘇大橋地区斜面防災対策工事 熊谷組の無人化施工技術」提供：(株)熊谷組 「いまさら聞けない作業手順ってなあに？」提供：(株)森組 「安心安全な足場づくり」建設業労働災害防止協会
12:50～13:10 (20分)	発表 ⑧	<b>言葉の壁を越えた、災害ゼロへの取り組み</b> <b>ーベトナム人技能実習生向けの安全衛生教育の実施ー</b> 三機工業(株) 安全衛生品質環境推進室 安全衛生管理部 主任 東 浩之 災害防止のため作業員に対する安全衛生教育の実施が求められているが、弊社では協力会社が受け入れた外国人技能実習生対象の特別教育を実施している。 言葉の壁を越えて教育を進めるため通訳や翻訳資料の配付による、外国人受講生に対する教育方法を紹介する。
13:10～13:30 (20分)	発表 ⑨	<b>進化する活きた「KY活動」の実践 ー東急建設KYのすすめー</b> 東急建設(株) 安全環境本部 安全環境部 安全グループ 安全専門部長 玉井 強 東急建設(株) 安全環境本部 安全環境部 安全グループ 井上 佳玲 当社は、KY活動の原点回帰を目指し、「東急建設KYのすすめ」をリーフレット化し、社内展開を図った。これらは、KY活動の手順をイラスト等により「見える化」を図り、職方自身が作業に潜む「危険を考え、危険に気づく」ためのヒントを提供するものである。
13:30～13:50 (20分)	発表 ⑩	<b>三現主義を取り入れた安全意識向上と安全への動機付け教育研修</b> <b>ー若手技術者の現場力向上を目指してー</b> 五洋建設(株) 安全品質環境本部 安全品質環境部 担当部長 長野 卓 若手技術者に対する「安全意識向上と安全への動機付け」は、現場に近い現実性がなければ定着しないとの考えから、自らが実演、体感する“現場に向かい、現物に触れ、現実を捉える(三現主義)”をできるだけ取り入れた教育研修を行った。
13:50～14:00	休 憩	
14:00～14:20 (20分)	発表 ⑪	<b>外国人労働者による災害撲滅に向けて</b> <b>ー現場実践型のオリジナル安全教育ー</b> 大東建託(株) 安全管理部 課長 大河原 宗宏 近年、外国人技能実習生の受け入れ数が増加しており、併せて労働災害の発生についても増加傾向にある。当社では、実際の現場に近づけた状況下で独自の教育をおこない、現場作業を円滑にして災害リスクの軽減を図る。
14:20～14:40 (20分)	発表 ⑫	<b>コミュニケーションアップによりヒューマンエラー防止!</b> <b>ー作業員一人一人まで行き渡った安全意識向上ー</b> 清水建設(株) 関東支店 栃木営業所 副所長 有田 英智 駅前・大型・長期の工事現場では全作業員の不安全行動を防止することは極めて困難であるが、当現場では職長会を中心に全員参加型の活動を自主的・能動的に展開でき、全工期無事故無災害を達成した。なぜ自主的・能動的になったのか。ここではその諸活動を紹介する。
14:40～14:45	閉会挨拶	(株)鴻池組 九州支店 安全環境部長 荒砂 厚司
14:45～15:00	休 憩	
15:00～17:00 (120分)	パネルディスカッション	<b>「働き方改革とICT、メンタル、レジリエンス 建設安全の新たな潮流を探る」</b> 芝浦工業大学 建築学部 建築学科 教授 蟹澤 宏剛 立命館大学 理工学部 教授 建山 和由 東邦大学 産業精神保健・職場復帰支援センター(佐倉) センター長・教授 小山 文彦 日本大学 生産工学部 創生デザイン学科 教授 鳥居塚 崇 建設業労働災害防止協会 専務理事 田中 正晴 司 会： 建設業労働災害防止協会 技術管理部長 本山 謙治

8:30～	開 場	
8:50～9:00	開会挨拶	部会長 大和ハウス工業(株) 副理事 技術本部 安全管理部 部長 吉田 伸司
9:00～9:20 (20分)	発表 ①	<p><b>建設現場における『声かけ運動』の取り組み</b>  <b>—風通しの良い現場作りでヒューマンエラー撲滅への挑戦—</b>                      大東建託(株) 安全管理部 次長 増子 英貴</p> <p>設備不備に起因する労働災害が減少傾向にある中、ヒューマンエラーに起因する労働災害が毎年のように発生している。当社では、『声かけ運動』を全社で展開し、コミュニケーションを活性化させヒューマンエラーによる災害発生の撲滅を図る。</p>
9:20～9:40 (20分)	発表 ②	<p><b>真夏の現場環境の『快適さ』って何だろう？</b>  <b>—元請と職人さんの認識のギャップを検証し、より効果的な熱中症対策へ—</b>                      東急建設(株) 木造建築事業部 建築部 作業所担当 細野 り加</p> <p>真夏の戸建住宅現場でミストの設置を考え、職人さんに提案したところ「不要」との回答。もしかしたら元請と職人が求める現場の『快適さ』にギャップ？そこで現場の声を効果のある熱中症対策、より快適な職場環境づくりに反映させるための検証を実施した。</p>
9:40～10:00 (20分)	発表 ③	<p><b>社内講師による安全衛生教育 —効果的な安全衛生教育について—</b>                      住友林業緑化(株) 安全環境推進部長 笠井 明彦</p> <p>労働災害は、現場に従事している労働者が遭遇する。その労働者の意識及び行動によって労働災害の撲滅はできる。社内講師が、労働者に教育をすることは、労働者の生の意見を聞く場ともなり、その意見を安全衛生教育に反映することは効果のある安全衛生教育となる。</p>
10:00～10:20 (20分)	発表 ④	<p><b>女性活躍推進から見る住宅建築現場の「働き方改革」</b>  <b>—じゅうたく小町によるキャリア・アンケートから見える課題—</b>                      全国低層住宅労務安全協議会「じゅうたく小町部会」 キャリア班 副部会長 茂木 早紀                      (住友林業(株))</p> <p>「じゅうたく小町」は、住宅建築に携わる女性技術者などで構成されています。私たちが日々の仕事や「じゅうたく小町」の活動の中で感じた働き方への課題を、アンケートを実施することで分析・検証しました。新たな視点での「働き方改革」を提案します。</p>
10:20～10:30	休 憩	
10:30～10:50 (20分)	発表 ⑤	<p><b>スマートデバイスを活用した安全管理体制の構築</b>  <b>—安全管理アプリの開発—</b>                      積水ハウス(株) 施工部 品質安全推進室 主任 河崎 大樹</p> <p>スマートフォンを活用した安全管理アプリを開発しました。関係者間で早く正確な情報伝達が可能となり、より安全な現場の構築を目指します。また、全社的なデータの蓄積と共有によりPDCAを効果的に回し、安全管理体制の効率化と精度向上を図ります。</p>
10:50～11:10 (20分)	発表 ⑥	<p><b>移動現場事務所による業務の効率化</b>  <b>—移動現場事務所働き方改革—</b>                      大和ハウス工業(株) 技術本部 安全管理部 部長 井口 努</p> <p>移動現場事務所とは工事担当者が車両内で事務処理や打合せができる「移動現場事務所」です。狭小地の現場事務所として利用でき、遠方現場の工事担当者が出先で業務を行い、事務処理のために会社に戻る時間を削減できます。直行・直帰による作業効率と労働時間の短縮に向け、まずは複数の現場を持つ住宅の工事担当者に導入し業務の効率化に取り組みんでいます。</p>
11:10～11:30 (20分)	発表 ⑦	<p><b>リアルタイムコミュニケーションによる現場の働き方改革</b>  <b>—IoT活用で建設現場における作業管理効率化—</b>                      (株)キッズウェイ 技術部 マーケティング係 柳澤 大輔</p> <p>兼任や複数現場管理者の悩みに応える働き方改革ツールを紹介。 現場の課題をIoT技術で解決!</p>
11:30～11:50 (20分)	発表 ⑧	<p><b>ユニバーサル安全ビデオ「言語不要の安全教育」</b>  <b>—外国人労働者及び未熟練作業員の為に—</b>                      大阪住宅安全衛生協議会 川内 柁毅                      (株)ブラネックス</p> <p>年々増加傾向にある外国人労働者や未熟練作業員の安全教材として言語不要のユニバーサル安全教育ビデオを制作いたしました。見るだけで不安全が理解しやすい教材として本教材が完成するまでの経緯と今後の展開も含めて紹介させていただきます。</p>

11:50～12:50	昼 休 DVD上映 (予定)	「いまさら聞けない ヒューマンエラーってなあに？」 「正しく使おう フルハーネス型安全帯」	提供：(株)森組 建設業労働災害防止協会
12:50～13:10 (20分)	発表 ⑨	<b>建て方作業手順の中での小屋組み上部への昇降設備の改善</b> —安全な小屋組作業手順、設備の確保— 大和ハウス工業(株)協会連合会 愛知支部 名古屋支社協力会 加藤 正臣 (株)加藤住建	建方工事時の高所作業において多発している墜落・転落災害を防止するために、特に災害の発生する可能性が高い小屋組み上部における作業に関して、作業のための昇降手順を明確にするべく、対策の立案と検証を行った。
13:10～13:30 (20分)	発表 ⑩	<b>T字体幹理論の実践と3点支持</b> —転倒・転落予防の安全な作業姿勢— 全国低層住宅労務安全協議会 広報室長 中村 尚生	身体の両肩を水平線で結び、臍(身体の重心)からその水平線に垂線を引くとT字ができる。その身体のT字が左右に傾くと転倒が始まる。それを防ぐのが両足と安全靴の使い方である。また身体の前後の転倒を防ぐのが片手の支持である。本論文は両足と片手の使い方の理論を推奨したものである。
13:30～13:50 (20分)	発表 ⑪	<b>安全への意識と行動改善に最新の技術を活用</b> —不安全行動ゼロへの取組み— (株)ダイサン 執行役員 中国東エリア・中国西エリア統括 林 岳士 (株)ダイサン 中国東エリア福山サービスセンター営業課 チーフ 濱野 和也	セイフティーファーストの考え方の基、不安全行動ゼロで事故ゼロを目標に、安全意識と行動を高めるべく、SNSを活用した安全意識の啓発、安全パトロールなどアプリの活用、車両機器ソフトの搭載、新たな部材/パレットの活用、簡易型現場管理カメラによる監視など最新の技術を取り入れ、さらなる安全性と効率性を追求する。
13:50～14:00	休 憩		
14:00～14:20 (20分)	発表 ⑫	<b>自然災害時の復興事業における安全対策</b> —平成30年 西日本豪雨災害での熱中症対策— 大和ハウス工業(株) 技術本部 安全管理部(広島駐在) 次長 加藤 昭公 (埼玉駐在) 次長 丸山 暢行	平成30年7月に西日本地区を中心に甚大な被害をもたらした豪雨災害。その後の各救援・支援活動は猛暑の中で過酷な作業となりました。当社として行った災害直後の清掃支援活動や8月に入って実施した応急仮設住宅の建設工事における熱中症対策を中心に労働災害防止対策を紹介いたします。
14:20～14:40 (20分)	発表 ⑬	<b>安全管理士は、建設事業者の安全管理活動を支援いたします!</b> 建設業労働災害防止協会 技術管理部 福岡県支部駐在安全管理士 江藤 宏嗣	建災防では、建設事業者の安全管理活動を支援するため、全国主要都市に安全管理士を配置しています。九州・沖縄地域には福岡県及び鹿児島県支部に駐在しており、皆様方の建設現場等の安全衛生水準向上のため、現場指導、テーマに合わせた講演、安全衛生管理活動に関する相談をお受けしています。是非、安全管理士による個別・集団指導を活用ください。
14:40～14:45	閉会挨拶	大和ハウス工業(株) 技術本部 安全管理部(福岡駐在) 九州地区担当次長 柏木 健一	
14:45～15:00	休憩・移動		
15:00～17:00 (120分)	パネルディスカッション	<b>「働き方改革とICT、メンタル、レジリエンス 建設安全の新たな潮流を探る」</b> <sup>※</sup> 芝浦工業大学 建築学部 建築学科 教授 蟹澤 宏剛 立命館大学 理工学部 教授 建山 和由 東邦大学 産業精神保健・職場復帰支援センター(佐倉) センター長・教授 小山 文彦 日本大学 生産工学部 創生デザイン学科 教授 鳥居塚 崇 建設業労働災害防止協会 専務理事 田中 正晴	司 会： 建設業労働災害防止協会 技術管理部長 本山 謙治

※パネルディスカッションは安全衛生教育部会会場(福岡サンパレス 大ホール)で行います。

# メンタルヘルス部会 福岡サンパレス 2階パレスルーム

部会総合司会 建設労務安全研究会 事務局長 宮澤 政裕

8:30～	開 場	
8:50～9:00	開会挨拶	部会顧問 東急ジオックス㈱ 代表取締役社長 諏訪 嘉彦
9:00～9:30 (30分)	事例発表①	<p><b>低層住宅現場におけるメンタルヘルス対策について</b>  <b>—安全大会を通じてのストレスチェック展開—</b>            大和ハウス工業南関東地区協力会 安全衛生環境部会長 天野 一也            (有アマノ)</p> <p>現場毎のメンタルヘルス対策が困難な低層住宅現場について、協力会と各事業所が協力してストレスチェックを実施し、作業員が抱えるストレスの実態を把握するとともに事業所毎に改善策を策定の上、実施することで職場環境改善を進め、ストレス低減を実現した。</p>
9:30～10:00 (30分)	事例発表②	<p><b>見えない<sup>ストレス</sup>心の見える化</b>  <b>—健康KYと無記名ストレスチェックを浸透させるために—</b>            (株)松本組 常務取締役 坪谷 広之</p> <p>健康KY・無記名ストレスチェックを導入し3年が経過しました。小規模事業所が、健康KY・無記名ストレスチェックを運用するための「まつもとぐみ」事例を発表します。「ワンストップ」での無記名ストレスチェックによる職場環境改善や健康KY・無記名ストレスチェックとヒューマンエラーを関連付けた健康安全活動について、少人数だからできる運用とその定着を提案いたします。</p>
10:00～10:30 (30分)	事例発表③	<p><b>働き方改革と職長会活動を通じた現場管理</b>  <b>—魅力ある建設業を目指して—</b>            前田建設工業㈱ 九州支店 天神プロジェクト作業所 統括作業所長 塚本 修史</p> <p>『魅力ある建設業』を目指し、『全工期4週6閉所』と『職長会活動の活性化』の二本柱の目標を掲げて活動を進めました。            ICT化への積極的な取組みによる業務効率の向上、また九大建築絆会(職長会)を推進し、モチベーションアップや技術の伝承に繋がった事例です。</p>
10:30～11:00 (30分)	事例発表④	<p><b>働き方改革の実践—能力を発揮出来る環境作り</b>  <b>—『仕事をしない』が安全のカギ:情報共有で『正しさ』の追求—</b>            清水建設㈱ 東京支店 春日・後楽園駅前再開発建設所 建設所長 飯塚 実</p> <p>全員の意識統一が『正しい伝達』の追求に欠かせない。気持ちよく仕事ができる作業所であれば、能力を100%発揮し、施主にとって良い建物を引渡せ、社会貢献へと繋がる。計画を立てて正しい伝達をすることで、無駄を排し業務効率が改善する。この取組事例を紹介する。</p>
11:00～11:30 (30分)	事例発表⑤	<p><b>人財確保は『教育』から、そして『健康経営』へ</b>  <b>—サブコンから働き方改革へのメッセージ—</b>            東急ジオックス㈱ 事業部 施工管理課 課長代理 古木 裕明            東急ジオックス㈱ 経営管理部 働き方改革推進プロジェクトチーム サブリーダー 蜂須賀 和子</p> <p>当社では、建材商社に加えサブコン機能拡充を目指し、施工管理社員の人材育成に取り組んでいます。具体的には主任技術者・安全衛生講習を実施し、能力向上を図るとともに働き方改革、メンタルヘルス対策等、生き生きと働ける職場環境作りを推進しています。</p>
11:30～12:00 (30分)	事例発表⑥	<p><b>産業医直伝!明日から使えるメンタルヘルス入門講座</b>  <b>—こんなときどうする?実務的なノウハウを紹介します—</b>            (株)熊谷組 管理本部 人事総務部 人事G 健康推進室 統括産業医 小橋 正樹</p> <p>「メンタルヘルスの問題に苦慮している」という声が多く聞かれる。しかし、基本となる考え方を知れば、メンタルヘルスにおける対応は決して難しいものではない。そこで今回、日々メンタルヘルスと向き合っている産業医ならではの実務的なノウハウを紹介する。</p>
12:00～12:50 (予定)	昼 休 DVD上映 (予定)	<p>「鹿島スマート生産ビジョン」 提供:鹿島建設㈱            「災害事例研究編 死亡災害等再現アニメ2」 提供:大成建設㈱            「建設業に従事する職長・安全衛生責任者能力向上教育」 建設業労働災害防止協会</p>
12:50～13:30 (40分)	講 話	<p><b>建設業における安全対策とヒューマンファクター</b>  <b>—レジリエンス力に着目して—</b>            日本大学 生産工学部 創生デザイン学科 教授 鳥居塚 崇</p> <p>ヒューマンファクターの観点からの安全対策を概説する。しかし昨のような多様化する作業員が働く現場や組織やシステムが複雑化する現場では、これまでのような視点からの対策だけでは限界がある。そこでここでは、レジリエンス力に着目した、安全対策の新たな視点についても紹介する。</p>

13:30～14:00 事例発表⑦ **建設現場でのレジリエンス力の向上**  
(30分) **—弾力力・臨機応変な対応を高めるために—**

鉄建建設(株) 安全推進室 安全品質環境部長 細谷 浩昭

安全とは何か。  
再発防止の安全管理から未然防止の安全管理とは。  
負の側面に着目した対策から正の側面に着目した対策とは。  
レジリエンス・エンジニアリングの考え方を踏まえた新しい安全衛生管理の考え方。  
建設業における安全状態を維持するために必要な能力・人間力を高めるためには、どのようにしたら良いか、実例等を示しながら参考にさせていただきたいことを説明しています。

14:00～14:30 事例発表⑧ **元請けと協力が社が一体となってメンタルヘルス対策を推進!**  
(30分) **—建災防方式健康KY・無記名ストレスチェックの活用と**

**協会のメンタルヘルス推進担当者の養成—**

村本建設(株) 大阪支店 安全環境部 安全環境部長 岡田 充弘

村本建設(株) パートナーシップ推進室 室長 竹下 直史

現場の統括管理の中で、メンタルヘルスと職場環境改善対策としての「建災防方式健康KY及び無記名ストレスチェック」を推し進めると同時に、協会のメンタルヘルス推進担当者養成を行い、人に寄り添い、良好な人間関係の中で、安全安心な職場づくりを目指した。

14:30～14:40 閉会挨拶 部会顧問 東急ジオックス(株) 代表取締役社長 諏訪 嘉彦

14:40～15:00 休憩・移動

パネルディスカッション 「働き方改革とICT、メンタル、レジリエンス **建設安全の新たな潮流を探る**」※

芝浦工業大学 建築学部 建築学科 教授 蟹澤 宏剛

立命館大学 理工学部 教授 建山 和由

15:00～17:00  
(120分)

東邦大学 産業精神保健・職場復帰支援センター(佐倉) センター長・教授 小山 文彦

日本大学 生産工学部 創生デザイン学科 教授 鳥居塚 崇

建設業労働災害防止協会 専務理事 田中 正晴

司 会： 建設業労働災害防止協会 技術管理部長 本山 謙治

※パネルディスカッションは安全衛生教育部会会場(福岡サンパレス 大ホール)で行います。

## スタンプラリー開催のご案内

### 安全衛生保護具・測定機器・安全標識等 展示会

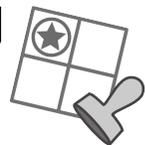
(福岡国際会議場1階・2階)の各ブースをまわり、  
**スタンプを5個集めて、ドリンクをもらおう!**

【開催場所】 .....

福岡国際会議場

【参加方法】 .....

大会当日受付でお渡しする大会資料袋の中に入っているアンケート用紙などの裏面スタンプラリー台紙に各展示ブースをまわり、スタンプを押してもらいます。5個集まったら、「スタンプラリーコーナー」へお越しください。飲み物(ペットボトル)と引き換えることができます。詳しくは18頁をご覧ください。



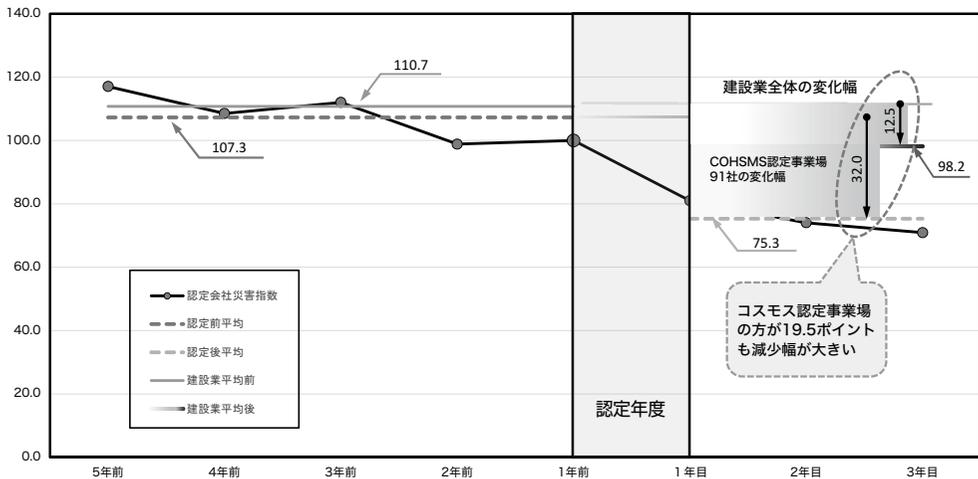
コスモス部会では、昨年改訂したニューコスモスに対応した労働者50人未満程度の中小規模建設事業場のシステム実施運用の負担を軽減したコンパクトコスモスの解説やリスクアセスメントによる様々なリスク低減措置、ニューコスモスにて実施運用した事例の発表を行います。

コスモス（建設業労働安全衛生マネジメントシステム）を導入すると、組織的な取り組みによる社内の士気が高揚し、企業内の安全衛生管理活動が活性化し、安全衛生管理が行いやすくなります。その結果、下図に示すように、システムを適切に運用することによって、労働災害の減少幅が19.5ポイント大きく効果が出ています。

また、公共工事発注者の評価・優遇措置などのメリットもあります。

8:30～	開 場
8:50～9:00	開会挨拶 部会顧問 (株)熊谷組 安全品質環境本部副本部長兼安全推進部長 八木 幹夫
9:00～9:20 (20分)	発表① <b>労働安全衛生マネジメントシステムに法った安全衛生管理活動</b> —土木安全の3原則— 大成建設(株) 関東支店 課長 藤岡 英之  大成建設(株)では、労働安全衛生マネジメントシステムを活用し、PDCAサイクルを継続的かつ継続的に実行してきています。本稿では、同システムに法り工事における日常の安全衛生管理活動に大きな効果を得られていることと確信している事柄の報告を行います。
9:20～10:00 (40分)	発表② <b>コンパクトコスモスについて</b> —ニューコスモスとコンパクトコスモスの関係— 建設業労働災害防止協会 技術管理部 調査役 皆島 浩二  建災防は中小規模建設事業場の労働災害減少を図るために、ニューコスモスの基本的事項を維持し、中小規模建設事業場の運用上の負担の軽減を図ったコンパクトコスモスを開発しました。本発表は、開発の背景及びその概要について説明します。
10:00～10:20 (20分)	発表③ <b>ニューコスモスの導入と運用について</b> 中村土建(株) 管理室 常務取締役 高林 勇二  コスモスを構築して10年以上経過し、経営理念に合致した、安全、安心な職場環境づくりに向けて、ニューコスモスの導入を進め、認定に至りました。 このシステムの導入から認定に至るまでの取り組みについて紹介します。
10:20～10:25	閉会挨拶 建設業労働災害防止協会 技術管理部 コスモスセンター長 藤丘 育生

COHSMS認定の効果 認定前後の災害指数



【グラフの解説】

このグラフは、平成27年以前に認定した91社の休業4日以上の死傷者総数を認定前年を100として認定前5年と認定後の災害指数を表したものです。建設業全体の労働災害の減少数は12.5ポイントですが、これと比べコスモス認定事業場は減少数が32.0ポイントであり、その差は19.5ポイントとなります。  
※平成30年4月1日のデータでは減少幅は18.5ポイントでした。

安全衛生保護具・  
測定機器・安全標識等

# 展示会

2019年 9/26(木) 10:30~17:00 (開場10:30)  
9/27(金) 9:00~16:00 (開場9:00)

福岡国際会議場 1階 エントランスホール  
2階 多目的ホール

人気製品や  
新製品をその場で  
試せるチャンス!!  
うれしい景品が  
当たる抽選会  
を開催!!

フルハーネス型  
安全帯  
体験コーナー  
も設置して  
います!



VR体験コーナー出展企業名	VR内容
株式会社工房・株式会社仙台銘板	VR事故体験・安全教育「LookCaルッカ」VR技術活用により工事現場において手軽に安全教育が可能!
株式会社積木製作	安全体感VRトレーニング ○建設現場における仮設足場からの墜落 ○安全体感装置シリーズ#001 感電体感
ミドリ安全(株)	VR体験(感電事故・高所からの墜落事故・物体の飛来落下事故ほか)

出展企業	主な取扱品目	出展企業	主な取扱品目
アサヒ産業(株)	〈次世代〉手すり先行システム足場&支保工「ミレニウム」 「ミニリアト」 「幅木」 「床付き布わく」 「スキマ板」	株式会社製作所	保護帽、墜落制止用器具 等
アゼアス(株)	化学防護服・暑熱対策製品等	株式会社工房	重機接触防止装置類、安全標識各種、現場力シリーズ、VR 等 ★
アトム(株)	振動軽減手袋・耐切削手袋	鶴賀電機(株)	熱中症予防、暑さ指数測定器
アルインコ(株)	次世代足場アルパトロス	東洋物産(株)	救命胴衣、高視認性安全服
株エレメント・プランニング	シール、ポスター、冊子 等	株式会社トーアポージン	保護めがね、遮光保護具、ゴーグル、保護面、プラスチック加工品
大塚製薬(株)	ポカリスエット、ポティメントドリンク 賢者の食卓	日綜産業(株)	先行床施工式フロア型システム吊定場「クイックデッキ」
株ガステック	検知管式気体測定器、各種ガス警報計	株ハタヤリミテッド	コードリール、照明機器 等
株キッズウェイ	クラウド型監視カメラ MAMORY、クラウド型環境センサー WEATHERY、クラウド型管理システム CONNET	株ピカコーポレイション	アルミ仮設機材、可搬式作業台、昇降作業台、台車 等
株空調服	空調服・空調リュック・空調ざぶとん	株井電工(株)	フルハーネス型を始めとする墜落制止用器具
株グリーンクロス	安全保安用品、現場デジタルサイネージ	株プロップ	墜落制止用器具フルハーネス型「つかい帯Ⅱ」「つかい帯Ⅲ」、 ライフジャケット「いつも」(エアパック) 等
株建設安全研究会	安全教育用DVD教材	みぞた巧芸(株)	安全旗、社旗、タレ幕、ヨコ幕、シート、腕章、胸章、ステッカー 等
興研(株)	防じんマスク、電動ファン付き呼吸用保護具、防毒マスク	ミドリ安全(株)	墜落制止用器具、安全靴、ヘルメット、ワーキングユニフォーム、 ヘルメット、作業用手袋 ★
光明理化学工業(株)	北川式ガス検知管及び産業用ガス検知警報器	株メルシー	管理医療機器(フットケア機器の体感スペース)
サンコー(株)	墜落制止用器具(フルハーネス、胴ベルト)、墜落防止用機器	山本光学(株)	保護めがね、ゴーグル、電動ファン付き呼吸用保護具
ジー・オー・ピー(株)	作業台、台車 等	ユニット(株)	安全標識、安全用品
株重松製作所	防じん・防毒マスク、PAPR等の呼吸用保護具	株理研オプテック	保護めがね、ゴグル、防災面
株シモン	安全靴、プロスニーカー、作業用手袋 他	理研計器(株)	4成分ポータブルガスモニター、Bluetooth搭載5成分ポータブル ガスモニター、高圧下用ポータブル酸素モニター 他
新コスモス電機(株)	ガス検知器、ガス警報器、酸素計、CO2センサー	出展団体	主な取扱品目
スリーエム ジャパン(株)	フルハーネス、ランヤード、アンカーコネクター、 工具落下防止用製品、垂直観測 等	(一社)仮設工業会	墜落防止ビデオ、デジタルコンテンツ(足場の歴史 他)、刊行物、ポスター
株仙台銘板	安全保安用品、情報化施工関連商品 ★	(一社)日本ガス協会	展示ポスター、ガス事故防止PRツール、ガス事故防止DVD
株タカミヤ	次世代足場工「Iqシステム」、隙間レス布板「Gウォーク」		

★はVRでの出展もあります。



# 無料シャトルバス運行のご案内

## 2日間無料シャトルバスを運行いたします。

※所要時間や発車・到着時間は、交通道路状況により遅れが生じる場合がございます。  
 ※席数には限りがございます。満員によりご乗車いただけない可能性がありますので、あらかじめご了承ください。  
 満員の場合は、路線バスなどの公共交通機関をご利用ください。  
 ※大会初日(9月26日(木))は、ラグビーワールドカップの試合が開催されるためご乗車  
 時間等に遅れが生じる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

### 9月26日(木) ※大会初日「総合集会」開催日

【往路】JR博多駅筑紫口(空港方面)発  
 →「福岡国際センター・福岡国際会議場」行き

- 運行時間 午前10時10分～午後15時10分の間
- 乗車場所 JR博多駅筑紫口(空港方面)の「貸し切りバス駐車場」
- 所要時間 約20分
- ※26日は福岡国際センター(総合集会会場)と  
 福岡国際会議場(展示会・受賞者受付)前に停車します。

【復路】「福岡国際センター」発 → JR博多駅筑紫口(空港方面)行き

- 運行時間 午後16時30分～午後17時10分の間
- 降車場所 JR博多駅筑紫口(空港方面)の「貸し切りバス駐車場」
- 所要時間 約20分
- ※最終便は天神経由
- 降車場所 日本銀行福岡支店前(天神駅)  
 JR博多駅筑紫口(空港方面)の「貸し切りバス駐車場」
- 所要時間 天神駅まで約20分、博多駅まで約40分

### 9月27日(金) ※大会2日目「専門部会」開催日

【JR博多駅～会場】  
 JR博多駅筑紫口(空港方面) ↔ 「福岡国際会議場」

- 運行時間 午前8時10分～午後17時10分
- 乗車場所 JR博多駅筑紫口(空港方面)の「貸し切りバス駐車場」
- 所要時間 約20分

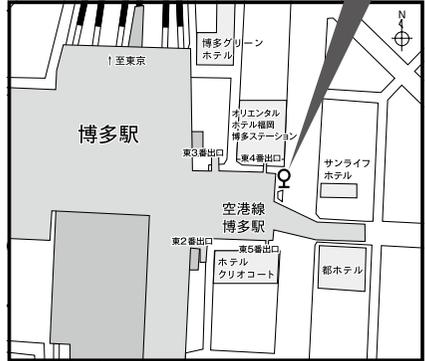
【地下鉄天神駅～会場】  
 日本銀行福岡支店前(天神駅) ↔ 「福岡国際会議場」

- 運行時間 午前8時10分～午後17時10分
- 乗車場所 日本銀行福岡支店前(天神駅)
- 所要時間 約15分

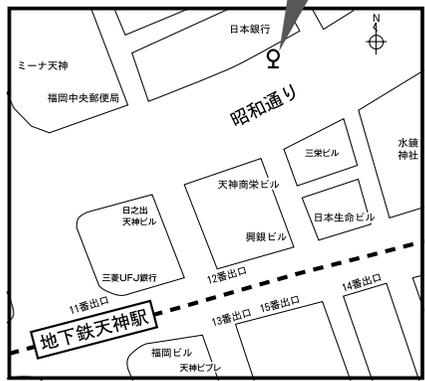


詳しい運行計画は防災防ホムページに掲載いたします。

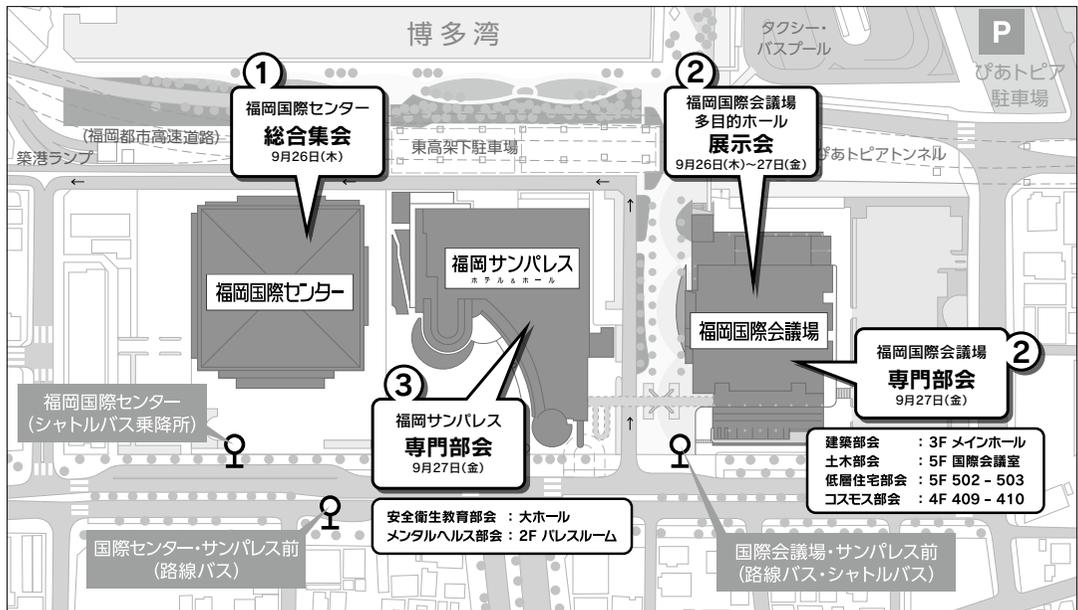
JR 博多駅筑紫口(空港方面)の「貸し切りバス駐車場」乗降所



日本銀行福岡支店前(天神駅)乗降所



# 会場別開催案内





## 参加申込みお問合せ先一覧

支部名	電話番号	支部名	電話番号	支部名	電話番号
北海道	011-261-6187	石川	076-244-7146	岡山	086-225-4132
青森	017-773-6200	福井	0776-24-1197	広島	082-228-8250
岩手	019-623-4411	山梨	055-221-8810	山口	083-924-3743
宮城	022-224-1797	長野	026-228-7200	徳島	088-622-3113
秋田	018-823-5499	岐阜	058-276-3743	香川	087-821-5243
山形	023-642-3033	静岡	054-255-1080	愛媛	089-943-5330
福島	024-522-2266	愛知	052-242-4441	高知	088-822-0321
茨城	029-300-4638	三重	059-227-5922	福岡	092-483-5101
栃木	028-639-3133	滋賀	077-522-3232	佐賀	0952-26-2779
群馬	027-252-1669	京都	075-231-6587	長崎	095-820-7755
埼玉	048-862-2542	大阪	06-6941-2961	熊本	096-371-3700
千葉	043-225-8524	兵庫	078-997-2323	大分	097-538-0745
東京	03-3551-5372	奈良	0742-22-3345	宮崎	0985-20-8610
神奈川	045-201-8456	和歌山	073-436-1327	鹿児島	099-257-9211
新潟	025-285-7141	鳥取	0857-24-2281	沖縄	098-876-5273
富山	076-478-4900	島根	0852-21-9004	本部業務部	03-3453-8202

※ 参加申込み方法等については、各地域の上記お問合せ先にご連絡下さい。



## 今後の開催予定

### 次回全国大会は仙台で開催!!

第57回全国建設業労働災害防止大会(仙台大会)

次回、第57回全国建設業労働災害防止大会は、仙台市の仙台市体育館及び仙台国際センターにて令和2年9月24日(木)～25日(金)に開催いたします。

詳細については、順次、建災防ホームページでご案内いたしますのでご覧ください。たくさんの方のご参加をお待ちしております。



回数	開催年月日	開催地
第57回	令和2年 9月24日～25日	仙台
第58回	令和3年 10月7日～8日	京都
第59回	令和4年 10月予定	金沢
第60回	令和5年 10月予定	広島
創立60周年	令和6年 9月～10月予定	東京

# 第56回全国建設業労働災害防止大会（福岡）

## 参加申込書

参加費合計：金	円	名分
申込会社名：		
所在地：		
所属部署：		
代表者氏名：	TEL：	

※参加者が上記と異なる、複数名での参加を希望される方はご記入ください。

氏名	会社名	所在地（都道府県）

令和元年 月 日

建設業労働災害防止協会

支部・本部 御中

※「本参加申込書」は、当協会HP（<https://www.kensaibou.or.jp/>）でダウンロード（Excel）できます。

### 表紙について

新元号「令和」は万葉集「梅の花」の一

初春の令月にして、気淑（よ）く風和ぎ、梅は鏡前の粉（こ）を披（ひら）き、  
蘭は颯後（はいご）の香を薫（か）をらす。

から採用されています。この歌が詠まれたのが、一説によれば福岡の坂本八幡宮であるといわれています。



福岡に  
さんしゃい!

シゲマツ

創業1917年

# 粉じん・飛散物から眼を守る

ゴーグル形

LX-22

ベンチレーター(換気口)なし!



スペクタクル形

LX-55

広視野



株式会社 重松製作所  
SHIGEMATSU WORKS CO., LTD.  
www.sts-japan.com

本社 〒114-0024 東京都北区西ヶ原1-26-1  
TEL 03(6903)7525(代表)

## LX 共通特長

防曇性能が高い

アイピース又はレンズには強力な曇り止め加工。

UV400カット

400nmまでの紫外線は、100%カット。



UV400 可視光線

80th  
おかげさまで80周年

CH<sub>4</sub>  
可燃性ガス

HC  
可燃性ガス

O<sub>2</sub>  
酸素

H<sub>2</sub>S  
硫化水素

CO  
一酸化炭素

CO<sub>2</sub>  
二酸化炭素

SO<sub>2</sub>  
二酸化硫黄

検知対応!

NEW MODEL

## 人々が安心して働ける環境づくり

可燃性ガスによる爆発事故を防ぐ。  
酸欠事故を防ぐ。危険なガスの中毒事故を防ぐ。  
作業者の安全を守る。

RIKEN KEIKI

本社 〒174-8744 東京都板橋区小豆沢 2-7-6 TEL (03)3966-1111 (代)



Model : GX-3R Pro

Model : GX-3R



電動ファン付き呼吸用保護具  
プレスリンクシリーズ

# 呼吸はここまで 軽くなる。

プレスリンク  
BLが叶えた3つのメリット

- 1 快適
- 2 電池長持ち
- 3 軽い



サカ中式  
BL-321S  
最軽量\* コードレス電動ファン



サカ中式  
BL-100S  
頭部への負担を抑えたセパレート型電動ファン



サカ中式  
BL-100S  
溶接作業のスタンダード

\*日本国内発売PAPR 2018年3月現在(当社調べ)

クリーン・ヘルス・セーフティに  
興研株式会社

http://www.koken-ltd.co.jp 〒102-8459 東京都千代田区四番町7 TEL.03-5276-1911(大代表) FAX.03-3265-1976

## 超硬防曇



VF plusコートアイピースは、高温多湿や夏期での使用、さらに密閉度の高いフレーム構造で、曇りを抑えた良好な視界を実現。



通常アイピース

VF plusコートアイピース

曇る

曇りにくい

更に防曇効果を向上させました!!

### M56-VF-P 高い密着性!!

- 曇りに強いVF plusコートレンズ使用!
- 従来品に比べ更に密閉度アップ

フレームカラー: ● シルバー (ゴーグルタイプ)



JIS  
規格品

### M56G-VF-P 高い密着性!!

- 曇りに強いVF plusコートレンズ使用!
- 圧迫感がなく無塵衣着用時装着・脱着が簡単

フレームカラー: ● シルバー (グラスタイプ)



株式会社 理研オプテック

第一事業部

〒140-8533 東京都品川区東大井2-6-9  
TEL 03-3474-8601 FAX 03-3450-5295  
http://www.rikenoptech.com

# 回すだけの簡単組み立て



厚生労働省「保護帽の規格」  
国家検定合格品



ST#130

回転式ヘルメット  
クルボ  
**Crubo**

産業安全衛生保護具製造販売  
株式会社 谷沢製作所

〒104-0041 東京都中央区新富2-8-1 キンシビル  
TEL. 03(3552)5581 <http://www.tanizawa.co.jp>



## PANGAEA™

REPLACEABLE  
CHEST ATTACHMENT  
FULL HARNESS

Design  
Light Weight  
Safety & Comfortable



<http://www.sanko-titan.co.jp/>



ミドリ安全が、働く女性の  
あらゆる安全をサポートします

ワーク女子力サイトはこちらから  
[midori-anzen.co.jp/mwj/](http://midori-anzen.co.jp/mwj/)



**MIDORI**  
LADIES' WORKS COLLECTION



石綿対策を  
トータルサポート!

「石綿処理機材  
マニュアル」  
をご用意しています。

集じん・排気装置 **AT-2000 Pro**



本体重量  
約57kg

※フィルタは別売りです

アルミ製ボディで  
より軽量に!

溶接仕上げによる改良モデル!

デュポン™タイプック®  
ソフトウェアⅢ型

JIS T 8115 : 2015  
第三者認証取得  
浮遊固体粉じん  
防護用密閉服



デュポン®およびタイプック®, 米国デュポン社の商標または登録商標です。

**アゼアス株式会社** <http://www.azearth.co.jp>

本社 〒111-8623 東京都台東区蔵前 4-13-7  
TEL. 03-3861-3537 / FAX. 03-3861-2485